

十二月よみとりおけいこ④（低）

名まえ（）

今年の十二月二十二日は冬至とうじです。冬至というのは昼ひる（日の出から日の入りまでまで）の時間が一ぱんみじかい日のことです。ぎやくにいえば夜が一年で一ぱんながい日ともいえます。

この日には「ん」がかさなるたべものをたべるならわしがあります。「ん」は「運うん」につながるし、太陽のパワーが一ぱんよくなるのがこの日だし、米作りをしていたむかしの日本人としてはなんとかせねば、とおもつたことはわかりますね。なんきん（かぼちゃ）・れんこん・にんじん・ぎんなん・きんかん・かんてん・うんどん（うどん）がたべるといいものだそうです。ぜんぶたべたらさぞ運がまいこんでくるだろうと思われますが、とくによくたべられるのはかぼちゃです。ちょうどじゆくしてしてあまくなり、ビタミンCもたっぷりでかぜのよぼうにもいいからぜひたべましょう。

あと、とうじといえばゆずのおふろに入るといいともいいます。これもゆづゆうづ融通ゆうそうということでお金をあつかうしごとの人は見とおしがもてるとおもったのです。なぜおふろのかといえば、「冬至とうじ」＝「湯治とうじ」がどちらも同じ音なので、これまたしゃれのすきな日本人ならではのことばあそびでそうなつたようです。

ですが、ゆず自体にもビタミンCがたっぷりで体にいいのです。インドやネパールではみかんのことをスンタラといい、太陽神のくだものとかんがえました。ゆずも太陽のようなきいろだし、むかしの人は太陽のパワーがはやくもどるようにゆずをみておいたりしたのかも。冬至の日にはこのようなことを思い出してみつつ何か一つは食べてみてください。おんどくサイン→

①なんの話でしょう?一文字のかん字でこたえてね。（）

②①の反対はなんですか?しらべてみよう。（）

③①はどんな日だと書いてありますか?（）

④なぜ「ん」の付くたべものがいいのでしょうか?（）

⑤中でも一ぱんよくたべられるのはなんですか?（）

⑥⑤はなんのよぼうにいいのですか?（）

⑦冬至になぜゆずのおふろなのか、わけを二つにわけてかきましょう?（）

⑧あつているものに○をつけましょう。（）

（）うどんはむかしうんどんとよばれていた。（）

（）インドではみかんのことをゆづといいう。（）

（）太陽のパワーは冬至に一ぱんつよくなる。（）

⑨上の文をよんでおもつたことを五行でまとめましょう。（）

